


守谷市(もりやし)

	市章	〒 302-0198	地域指定	一部事務組合加入事業	法人番号	6000020082244
	〈住所〉守谷市大柏950番地の1 〈TEL〉0297-45-1111 〈FAX〉0297-45-2590 〈HP〉https://www.city.moriya.ibaraki.jp 〈e-mail〉soumu@city.moriya.lg.jp	〈TEL〉0297-45-1111 〈FAX〉0297-45-2590 〈HP〉https://www.city.moriya.ibaraki.jp 〈e-mail〉soumu@city.moriya.lg.jp	近郊整備	退職手当 消防賞 じゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 し尿 火葬場 消防 地域交流センター 総合運動公園 ごみ 共同研修 防災センター 障害者支援施設	公営企業 ※令和4年3月31日現在 法適用(上水 公共下水) 法非適用(農業集落排水)	
類型	Ⅱ-3	地方公共団体コード	082244	面積	35.71 km ²	

<行政組織>

①長等(令和4年5月1日現在)

長	まつまる のぶひさ 松丸 修久 (68歳)	任期	令和6年12月5日
		就任回数	2期目
副市長	田中 健		

②議会(令和4年5月1日現在)

議長	高橋 典久	副議長	寺田 文彦
任期	令和6年2月29日	条约定数	20人
現議員数	18人	党派別	公明2人、日本共産1人、立憲民主2人、無所属13人

③職員数(令和3年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
417	366	316	51
一般行政職の平均給料月額	3,112 百円	ラスパイレース指数	96.1
		地域手当補正後ラス指数	92.8
全職員数の推移	平成30年4月1日	平成31年4月1日	令和2年4月1日
	353	377	392

④機構図(令和4年4月1日現在)

〈市長〉-〈副市長〉-
市長 公室-秘書課、企画課、財政課、デジタル戦略課
総務部-総務課、税務課、納税課、管財課
生活経済部-市民協働推進課、人権推進課、交通防災課、総合窓口課、経済課、生活環境課
健康福祉部-福祉事務所-社会福祉課、介護福祉課、健康長寿課、保健センター、国保年金課
こども未来部-すくすく保育課、のびのび子育て課、土塔中央保育所、北園保育所
都市整備部-都市計画課、建設課
〈会計管理者〉-会計課
〈教育委員会〉-教育長-教育委員会事務局-学校教育課、生涯学習課、教育指導課、学校給食センター、中央図書館
〈議会〉-議会事務局
〈上下水道事業〉-上下水道事務所-上下水道課
〈農業委員会〉
〈選挙管理委員会〉
〈監査委員〉
〈固定資産評価審査委員会〉

<概要>

①沿革

昭和30年2月15日 編入
高井村大字同地(守谷町)
昭和30年3月1日 合併
守谷町 高野村 大野村 大井沢村
平成14年2月2日
市制施行

②地勢・風土等

茨城県の南西端にあり、都心から40km圏内に位置している。昭和30年、「守谷町」ができた当時の人口は約1万2千人だったが、公団や民間ディベロッパーなどの開発により人口が増加し、平成14年2月2日に単独で市制施行された。平成17年8月24日にはつくばエクスプレスが開通し、さらに人口が増加し、現在7万人を超えている。平地林などの自然環境を保全しながら、守谷駅周辺を中心とした都市的な環境整備が進められている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (令和4年4月1日)
	平成22年	平成27年	令和2年	
人口	男	31,591	32,742	34,163
	女	30,891	32,011	34,258
	合計	62,482	64,753	68,421
世帯数	22,854	24,867	27,385	28,162

④有権者数(令和4年3月1日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	28,169	28,218	56,387	

<産業・経済>

①生産・所得(令和元年度)

市町村内総生産	3,049 億円	住民所得	2,497 億円
		人口1人当たり住民所得	3,689 千円

②産業構造

区分	総生産額(令和元年度)	就業人口(平成27年国調)
第1次	871 0.3%	307 1.0%
第2次	163,389 53.6%	8,473 27.4%
第3次	139,130 45.6%	22,137 71.6%
総額・総数	304,863	32,243

③農業・工業・商業

区分	農家数	主業農家数	農業就業人口
農業 (令和2年2月1日)	275	25	281
製造業 (令和2年6月1日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H31.1.1~R1.12.31)
	60	3,786	273,656
卸・小売業 (平成28年6月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (H27.1.1~12.31)
	408	4,122	129,705

④特産物

キャベツ、のむヨーグルト、いちご、そば、米

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	増減率
歳入	24,835,356	38,358,972	54.5
歳出	22,464,914	35,728,478	59.0
形式収支	2,370,442	2,630,494	-
実質収支	1,193,909	1,602,796	-
単年度収支	400,177	408,887	-
実質単年度収支	△ 258,909	△ 1,439,590	-

②主な歳入・歳出(令和2年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	38,359	-	13,524	54.5
地方税	12,044	31.4	△ 119	△ 1.0
地方交付税	191	0.5	△ 30	△ 13.6
国庫支出金	12,833	33.5	9,503	285.4
地方債	2,374	6.2	1,294	119.8
うち臨財債	59	0.2	59	皆増
その他	10,917	28.4	2,876	35.8
うち繰入金	2,368	6.2	465	24.4
歳出	35,728	-	13,263	59.0
義務的経費	10,236	28.7	714	7.5
人件費	3,578	10.0	293	8.9
扶助費	5,567	15.6	467	9.2
公債費	1,091	3.1	△ 46	△ 4.0
投資的経費	6,654	18.6	3,458	108.2
普通建設事業費	6,590	18.4	3,452	110.0
うち補助	5,031	14.1	3,852	326.7
うち単独	1,558	4.4	△ 394	△ 20.2
その他の経費	18,838	52.7	9,091	93.3
うち繰出金	1,599	4.5	48	3.1

③主要指標(令和2年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (12.94)
連結実質赤字比率	- % (17.94)
実質公債費比率	4.0 % (25.0) [6.5]
将来負担比率	- % (350.0) [39.4]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和3年度)	0.983	[0.689]
経常収支比率	91.2 %	[90.8]
標準財政規模(令和3年度)	13,831 百万円	[16,396]
地方債現在高(A)	11,245 百万円	[26,220]
債務負担行為支出予定額(B)	7,099 百万円	[5,525]
積立金現在高(C)	6,808 百万円	[6,430]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	11,536 百万円	[25,315]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和2年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	5,146,660 (42.2)	5,074,095 (42.1)	98.6 [97.0]
市町村民税・法人 (構成比)	705,656 (5.8)	693,201 (5.8)	98.2 [97.7]
固定資産税 (構成比)	5,033,013 (41.3)	4,980,537 (41.4)	99.0 [96.6]
市町村税合計 (国保除く)	12,193,892	12,044,079	98.8 [96.9]

<公共施設整備状況>(令和2年度) ※1は令和3年度

小学校 ※1	10 校	体育館	2 か所
中学校 ※1	4 校	プール	2 か所
義務教育学校 ※1	0 校	児童館	3 か所
幼稚園 ※1	5 園	老人福祉施設	33 か所
保育所 ※1	19 か所	病院・一般診療所	45 か所
認定こども園 ※1	2 園	道路改良率	68.6 %
図書館	1 か所	道路舗装率	77.8 %
公営住宅	66 戸	上水道等普及率	98.8 %
公民館等	5 か所	汚水処理普及率	100.0 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
愛宕中学校屋内 運動場改修事業	R4	昭和58年建設の愛宕中学校屋内運動場の大規模改修工事を行い、施設の長寿命化及び教育環境の向上を図る。	424
市役所庁舎増 築・改修事業	R4	業務及び組織の拡大等による執務スペースや会議室等の不足解消のため、建築後31年が経過した既存庁舎の改修及び設備等の更新を行う。	63
DX推進事業	R4	守谷市DX推進計画に基づき、市民の利便性向上や行政のデジタル化及び効率化を図るための取組を推進する。	53
避難施設整備運 営事業	R4	避難所である小中学校の体育館に空調設備を整備するための設計、避難所用備品の整備を行う。	325
(仮称)守谷ス マートIC整備事 業	R4	常磐高速道路守谷サービスエリアに設置検討されているスマートインターチェンジの整備並びに周辺企業の物流の効率化及び渋滞軽減を図る。	22

②今後の主要課題・特色ある行政等

<重点課題>

- ・「わくわく子育て王国もりや」の実現に向けたまちづくり
- ・「いきいきシニア王国もりや」の実現に向けたまちづくり
- ・「地域主導・住民主導」によるまちづくり
- ・「スマートデジタル王国もりや」の実現に向けたまちづくり
- ・「王国もりや」の未来創り

<特色ある行政>

- ・子どもの任意予防接種費用の公費負担
- ・市民生活総合支援アプリ『Morinfo(もりんふお)』の導入
- ・認証保育園委託事業
- ・市内全小中学校に学習支援ティーチャーを配置
- ・子育て包括支援センターによる子育てサポート
- ・協働による地域活性化を目的としたまちづくり協議会制度の導入